

テーマ展 **2**

国指定重要文化財

てつ ご りん とう ち りん
**鉄五輪塔地輪と
花泉の中世**

鉄五輪塔って？



国指定重要文化財 鉄五輪塔地輪



大きさってどのくらい？



一関市博物館

ICHINOSEKI CITY MUSEUM

2018

1.20 [土] → 3.21 [水・祝]

※1月20日[土]は無料でご覧いただけます。

鉄五輪塔地輪と花泉の中世



一関市花泉町の涌津八幡神社に残される「鉄五輪塔地輪」は、江戸時代に近く五輪堂の地から発掘され、当市で唯一、国の重要文化財に指定されています。

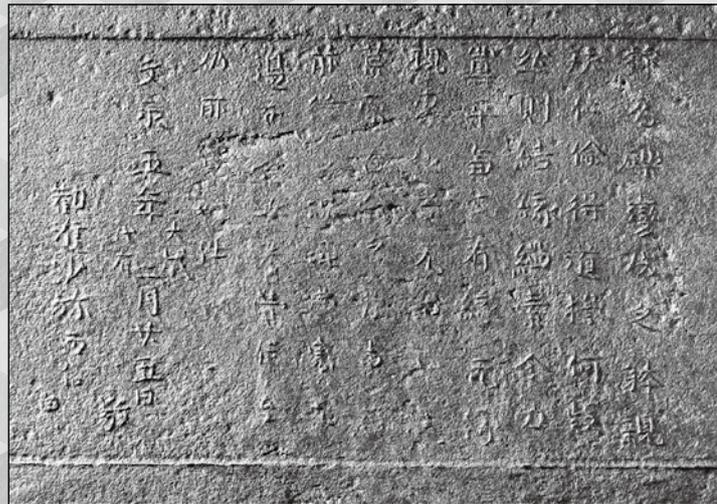
この地輪は、鎌倉時代に制作された五輪塔の一部とされ、铸铁で制作された、全国的にもめずらしい資料です。高さは78.2cm、幅は106cmで、側面には獅子や銘文が記されています。

銘文には、40余名の衆徒の発願により建長六年(1254年)から作成され、多くの人々の合力によって文永五年(1268年)に完成したとあります。実に14年の歳月をかけ造られた五輪塔は、高さ一丈一尺(3.33m)の巨大なものであったとも記されています。

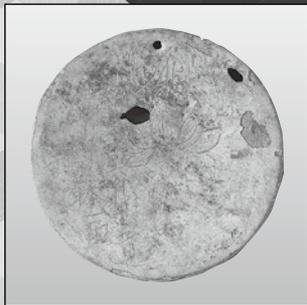
本展覧会では、実物を間近で鑑賞していただくとともに、花泉地域に残された鎌倉時代の文化の一端をご紹介します。



国指定重要文化財鉄五輪塔地輪(正面唐獅子)



国指定重要文化財 鉄五輪塔地輪(左側面銘文)



岩手県指定文化財
懸仏(御正体)



一関市指定文化財
鹿之畑経壺



一関市指定文化財
経壺(高倉山出土)



講演会1

「中世磐井郡の祈りと信仰」

1月20日[土]13:30~15:00

講師 / 畠山篤雄氏

(一関市教育委員会文化財課文化財調査研究員)



講演会2

「涌津八幡神社 鉄製五輪塔の鑑賞と歴史」

2月24日[土]13:30~15:00

講師 / 狭川真一氏

(公益財団法人 元興寺文化財研究所 副所長)

両日とも定員 一般100名(要申込) 参加料/無料

展示
解説会

1月20日[土] 15:15~16:00
2月24日[土] 15:15~16:00
3月21日[水・祝] 10:30~11:45、13:30~14:15

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
入館料 一般 300円(240円)
高校生・大学生 200円(160円)
中学生以下 無料

※()内は団体(20名以上)割引料金

次の方々の入館料は免除となります①障がい者・介護者の方(障がい者手帳などを提示願います。)②65歳以上の一関市民の方(年齢・住所が証明できるものを提示願います。)

●自動車 一ノ関駅より約20分(9km)、一関ICより約10分(5km)

●路線バス 一関駅前9番乗り場蔵美溪方面行 約20分、蔵美溪バス停下車 徒歩7分

一関市博物館

ICHINOSEKI CITY MUSEUM

〒021-0101 岩手県一関市蔵美町字沖野々215番地1
TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006

